第 3 版（2026 年 10 月 5 日作成）

戦没者遺骨の DNA 鑑定にご協力いただいた遺族の方々へ
（ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する情報）

当講座では，以下のヒトゲノム・遺伝子解析研究を実施しております．この研究は，厚生労働省社会・援護局が行う戦没者遺骨収集および DNA 鑑定による身元確認事業で用いられた，戦没者遺骨を使用します．このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とした生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております．なお，この研究は関西医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け，研究方法の科学性や倫理性，試料を提供いただいた方の人権が守られていることが確認され，学長の許可を受けています．この研究に関するお問い合わせなどがありましたら，以下の「問い合わせ先」へご照会ください．

《研究課題名》　戦没者遺骨の身元特定に係る DNA 鑑定の精度向上のための研究
《共同研究の代表機関名・研究代表者》　関西医科大学法医学講座　准教授　橋谷田真樹
《研究の目的》　厚生労働省の戦没者遺骨の DNA 鑑定事業においては，１柱でも多くの戦没者遺骨をご遺族のもとにお返しすることが重要な目的となっています．そのためには効率的かつ経済的な遺骨からの DNA 型判定方法を確立する必要があり，それを達成することが本研究の目的です．厚労省が全世界から収集した遺骨は関西医大をはじめ各研究機関へ送られ，それぞれのところで DNA 鑑定が行われます．そこで，各研究機関からのデータ等を持ち寄り，話し合いながら有効な DNA 鑑定方法を確立します．また，得られた DNA 情報と遺族の方のデータを比較・マッチングするための専用ソフトウェアの開発も合わせて行います．

《研究期間》研究許可日～2031 年 3 月 31 日
《研究の方法》
●対象となる方
厚生労働省が採取した戦没者遺骨およびその遺族の方々
●研究に用いる試料・情報の種類
試料：戦没者遺骨
情報：ヒトゲノム情報．ただし，個人の身体的特徴や体質，病気などに関わる遺伝子は検査せず，個人識別に特化したゲノム領域が検査対象．
《外部への試料・情報の提供》
遺骨から得られた個人識別用 DNA 情報は，厚労省および共同研究機関へ電子的配信します．また DNA 型鑑定の工程等について，具体的な意見交換を電子的に行い，鑑定の効率化を図ります．
《研究組織》
［研究代表者］
関西医科大学法医学講座　橋谷田真樹
［研究責任者］
旭川医科大学法医学講座　浅利優
大阪医科薬科大学法医学教室　北川美佐
京都大学大学院医学研究科法医学講座　玉木敬二
神奈川歯科大学歯学部社会歯科学系法医学講座歯科法医学分野　山田良広
《この研究に関する情報の提供について》
この研究に関して，研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は，他の対象者の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます．

《この研究での検体・診療情報等の取扱い》

お預かりした検体や情報等には匿名化処理を行い，氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています.

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず，研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです．したがって，研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く，試料を提供していただいた方の不利益につながることはありません．また，この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って，利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し，その審査と承認を得ています.

＊上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

関西医科大学法医学講座　　准教授　　橋谷田　真樹

〒573-1010　大阪府枚方市新町 2-5-1

電話　072-804-2411　　FAX　072-804-2419